

臨床実習コース

| 社会医学系科目 | 基本臨床実習科目 | 臨床科目 |
| 実習科目 |

これまで学んできたことを
具体的かつ実践的に身につけます



6年次 診療参加型選択科臨床実習

コースの特色

このコースでは、臨床実習が開始されます。
4年次の2学期からは北大病院で診療科を回り、病院という臨床の現場で患者さんと医療スタッフに接しながら、これまで各コースで学んできたことを具体的かつ実践的に身につけていきます。この実習と並行して、実習で認識した課題や疑問点について、臨床統合講義で振り返り、総合的な診療能力の基本を幅広く学びます。社会医学の実習も、この時期に行います。
続く5年次2学期の6カ月間は、大学病院や学外の医療機関で4週間にわたる長期の診療参加型コア科臨床実習を6回行います。
6年次1学期には、一つの診療科や教室あたり4週間にわたる長期の診療参加型選択科臨床実習を3回行います。
臨床実習コースの仕上げとして、臨床病理学の講義や多職種連携・

シミュレーション実習も行います。これらにより、卒業後に役立つ実践的能力も身につけることができます。
このコースの終盤には、卒業試験の一環として全国共通共用試験「臨床実習後 OSCE (Post-CC OSCE)」が行われ、臨床技能・態度が評価されます。その後実施される医師国家試験に合格して晴れて医師になります。
医学科の専門教育では、すべてが必須科目となっています。これも他系学部ときわめて異なるところです。これは患者の生命をあずかる医師に対する社会的要請によるものです。したがって、学部教育中にはすべての科目を学び、医師としての基本を身につけることとなります。濃密な履修には、このような理由があります。

EVENT



6年間の学修を経て、いざ学士学位記伝達式
6年間の学修を経て、充実感いっぱい迎える卒業式です。ここから医療機関や大学、研究機関等へと羽ばたいていくことになります。



臨床実習では、実際に病棟をまわっていきます。診断学実習も行われます。

医学科生からのメッセージ

大木 俊吾さん [6年生]
愛知県立時習館高等学校(愛知県)卒業

実践的に学べる臨床実習

4年次でCBT・OSCEに合格後、臨床実習が始まります。4年次後期～5年次前期では北大病院の各診療科で1週間ごと実習します。
5年次の後期から半年間はコア科実習として、北海道中の病院から6つを選択し、1か月ずつ実習させていただきます。本年度はコロナの中でしたが、ほとんどの病院で実習することができました。コア科実習では実際に担当の患者さんを割り当てられ、問診や治療方針、身体所見を取るなど医師として必須の技術をしっかりと学ぶことができました。稚内の病院で礼文島の訪問診療に参加させていただき、地域の医療の実際を見学できたのも貴重な体験でした。市中病院でここまで長期間、実地の経験を積むことができる大学は北海道大学しかないと思います。
北海道大学は全国から学生が集まるので、誰でもなじみやすく、卒後は全国に知り合いができるのが一番の強みだと思います。入学を検討されている方はぜひ一緒に勉強しましょう。

